

社会資本総合整備計画

平成28年3月8日

計画の名称	函南町における住宅・建築物及び市街地の安全性の向上（防災・安全）							重点計画の該当								
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）				交付対象	函南町										
計画の目標	住宅・建築物の耐震化や住宅市街地の防災対策を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。															
計画の成果目標（定量的指標）	住宅の耐震化率を上げる。 狭あい道路の整備延長数を伸ばし、拠点間の所要時間の短縮を図る。															
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考							
						当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)								
住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)						(H25末) 79.7%	—	95%								
事業の実施状況をもとに算出する。 (狭あい道路整備延長) (m)						300m	—	500m								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	54.701百万円	A	43.895百万円	B	—	C	10.806百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	19.8%				
交付対象事業																
A1 住環境整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32			
A1-1	住宅	一般	函南町	直/間	函南町/個人	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等・町内全域	函南町						31.895	—	
A1-2	住宅	一般	函南町	直接	函南町	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備等・町内全域	函南町						12.000	—	
小計（住宅事業）												43.895	—			
C 効果促進事業																
C1 住環境整備効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H28	H29	H30	H31	H32			
C1-1	住宅	一般	函南町	間接	個人	木造住宅耐震補強助成事業	木造住宅の耐震補強	函南町						7.000		
C1-2	住宅	一般	函南町	間接	個人	ブロック塀の安全対策事業	ブロック塀除却・改善	函南町						0.500		
C1-3	住宅	一般	函南町	直接	函南町	防犯灯整備事業	防犯灯の設置	函南町						3.306		
小計												10.806				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C1-1	旧基準で建築された木造住宅の耐震補強を実施する。															
C1-2	住宅・建築物の耐震改修とあわせてブロック塀の地震安全対策を実施する。															
C1-3	住宅・建築物の耐震改修とあわせて防犯灯の設置を行う。															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H28	H29	H30	H31	H32			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				